1-2 私たちの鹿児島県について知ろう！統計データを見てみよう

地域の特性から私たちの住む鹿児島県が土砂災害を受けやすいことがわかりましたか？
では、実際どのくらいの土砂災害が起きているのでしょうか？
他の地域と比べてみましょう。

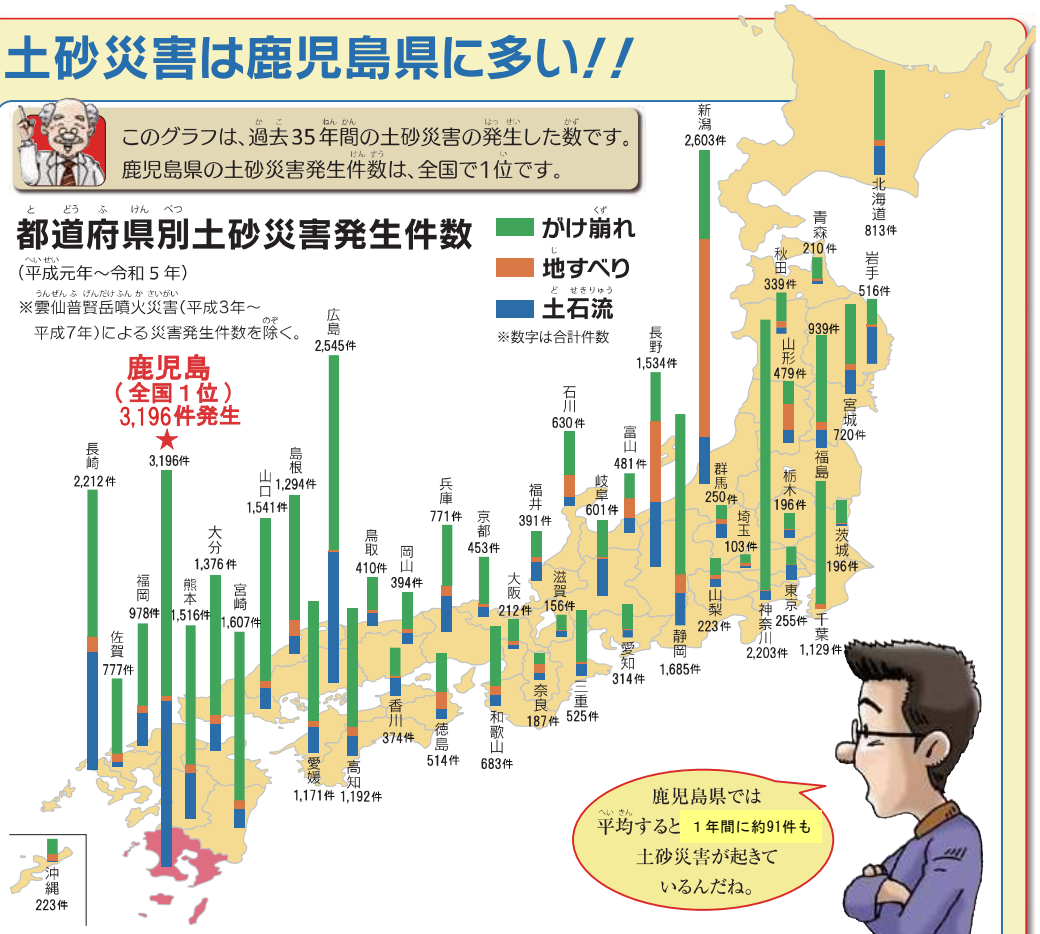
土砂災害は鹿児島県に多い!!

このグラフは、過去35年間の土砂災害の発生した数です。
鹿児島県の土砂災害発生件数は、全国で1位です。

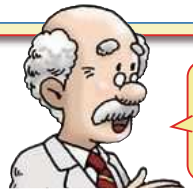
都道府県別土砂災害発生件数

（平成元年～令和５年）

※雲仙普賢岳噴火災害（平成3年～平成7年）による災害発生件数を除く。



鹿児島県では
平均すると 1年間に約91件も
土砂災害が起きて
いるんだね。

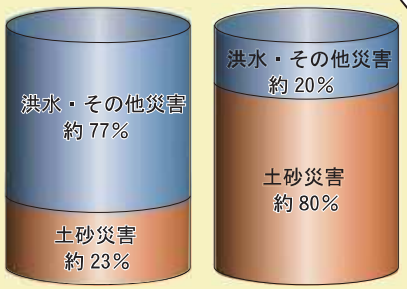


鹿児島では、今までに人の命を奪う災害が何回も起きているんじゃ。平成5年の災害では、土砂災害によって105人もの尊い命が奪われたんじゃよ。

鹿児島県は土砂災害の被害が多い!!

このグラフは、犠牲者がでた自然災害のなかで、土砂災害がどのくらいあるかを調べたものです。
鹿児島県では、土砂災害による犠牲者の割合がとても高いことがわかります。

◆犠牲者がでた自然災害の中で土砂災害が占める割合

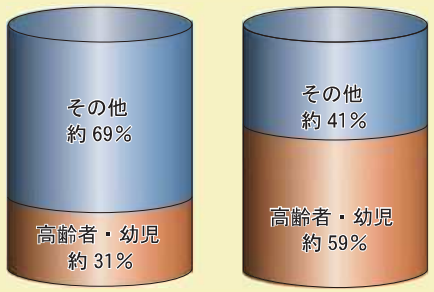


鹿児島県では、洪水、地震、津波などの自然災害の中で、土砂災害の被害が一番多いんだって。

土砂災害の犠牲者は、高齢者(65歳以上)や幼児(5歳以下)が多い!!

このグラフは、土砂災害による犠牲者の中で、高齢者や幼児がどのくらい含まれているかを調べたものです。
人の力を借りなければ避難できない高齢者や幼児の割合が、高くなっていることがわかります。

◆鹿児島県における土砂災害被害者のうち高齢者や幼児の割合（H21～H25）



高齢者：65歳以上
幼　児：5歳以下

私たちのまちに多い土砂災害。土砂災害とは何か、さらにくわしく見てみましょう。

ぼくたちの住む鹿児島県って、本当に土砂災害が多いんだね！もう自分と関係ないとは言ってられないな！